



極東アジアにおける新しい関係の模索

令和6年5月19日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

極東アジアにおけるアメリカのプレゼンスの排除と非核、戦争の廃絶の合意は、新しい関係の構築と経済における新しい協力関係を提案するものである。

これらは世界への参加を共有し、西洋が独占する世界の現実に対して、対等な関係とその責任の分担における新しい世界の提案を実現するものである。

これらは地域における戦争の廃絶を合意し、軍事的緊張を緩和し、非核の合意などともに、世界との新たな協力関係の構築を提案するものである。

これらは地域の緊張を放棄し、平和における合意を提案するものである。

またアメリカの地域におけるプレゼンスを排除し、独立と自立における地域の安定と協力関係の構築を提案するものである。

これらは他方においては西洋との対等な対話構築において未来の共有と構築の提案を実現するものである。

これらはユーラシアの開発と統一など新しいビジョンを提示し、世界における新しい現実の構築を提案できるものである。

これらは新しい世界のバランスの構築である。西洋が独占する世界へのアジアの共有性における参加の実現なのである。

これらはまた世界への新たな責任における参加の実現なのである。西洋がその世界運営の全ての責任を行うことへの新しい世界の現実構築なのである。

これらは北朝鮮や、中国において、世界との敵対でない融和を提案し、その緩和への努力の共有を実現するものである。

また対話は全ての非人道的な現実への共有の判断を提案するものである。